

ICHIHARA LAKESIDE MUSEUM  
市原湖畔美術館

第1回

第2回

10月26日(土) / 2月22日(土)

開催時間は、どちらも13時～16時!

子ども向けワークショップ

# 銅版画を立体 にしてみよう

アーティストいらっしやい

びじゅつか  
ねもと ゆうと  
美術家・  
根本祐杜

2回参加で、  
銅版画が立体になる!

会場 市原湖畔美術館 多目的ホール (千葉県市原市不入 75-1)  
対象 小学生、中学生、高校生  
定員 各回 20名 (定員に達し次第メ切)  
申込み 市原湖畔美術館 HP よりお申し込みください  
参加費 各回 1,000円 (材料費込み)

- 2回参加推奨 (2回参加すると、銅版画を立体にできます)
- 汚れても良い格好で参加しましょう
- 水分補給ができるように用意しましょう

問い合わせ先  
株式会社アートフロントギャラリー  
担当\*戸谷 (トタニ) 電話\*0436-98-1525

お申し込みはこちら



美術館 HP

National Institute for Youth Education  
独立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を  
おこそう

主催：(株)アートフロントギャラリー

「銅の板」を削ったり磨いたりしながら絵を描いて、紙をペタンとすると、銅版画のできあがり。それを、さらに「立体」にするって?!



# 銅版画を立体にしてみよう

教えてくれるのは……

## 美術家の根本祐杜さん

1992年千葉県生まれ、在住。  
2023年東京藝術大学博士後期課程卒業。  
粘土を用いて壺や人などを制作。  
生活の中で出会った人物や事象に彫刻という現実  
に存在するメディアを用いて、形として立ち上げる。

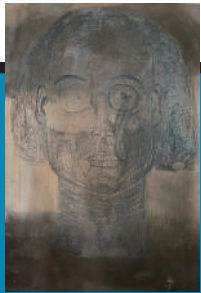


根本祐杜さん

根本祐杜さんがつくった銅版画（自画像・横）と、立体作品

### 第1回 10月26日(土) 13時～16時

自分の好きなものはなんだろう？  
人間、動物、植物、食べ物、乗り物…まずは好きなものを一つ決めて、「正面」から見た様子を小さなカードサイズの銅の板を削りながら描いてみます。描き終わったらインクをつけて、紙にペタンとくっつけると、銅版画の出来上がり！



2回参加で、銅版画が立体になる！

### 第2回 2月22日(土) 13時～16時

第1回で描いたものを、次は「横」から見た様子を描いてみます。描くのは、前回と同じサイズの新しい銅の板！描き終わったらインクをつけて、紙にペタンとくっつけると、またまた銅版画の出来上がり。それを、さらに「立体」にしていく?!



#### 参加について \*2回参加推奨

- ① 2回参加→「銅版画」を2つ、立体を1つ制作できます。
- ② どちらか1回の参加→「銅版画」を1つ制作できます。

〒290-0554

千葉県市原市不入 75-1

市原湖畔美術館 多目的ホール&芝生広場

●電車の場合

JR内房線五井駅→小湊鉄道乗換→高滝駅 下車徒歩 20分

●お車の場合

圏央道「市原鶴舞IC」より5分（美術館駐車場あり）

●バスの場合

東京駅（高速バス勝浦行き～市原鶴舞BT経由）

→市原鶴舞BT下車→タクシーで約5分

